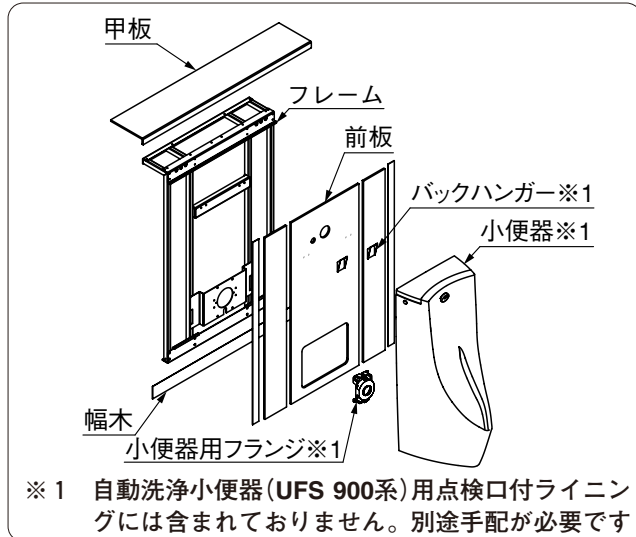


自動洗浄小便器（UFS900系）用点検口付ライニング

事前施工情報

1. 小便器用点検口付ライニングの構成

小便器用点検口付ライニングは下図のような部材で構成されています。自動洗浄小便器、設備配管部材、電気工事部材、コーキング部材は含んでおりません。お客様にて別途手配していただく必要があります。

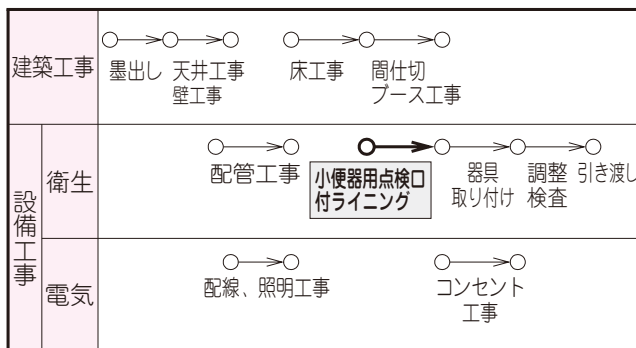


以下の器具が設置可能です。ライニングには器具設置のための下地処理（穴あけ加工、補強加工）がされています。（手すり設置の場合、プランに応じた品番をご指定ください。）

- 手すり(T112CU2, T113BU2)
- 側板（専用品）

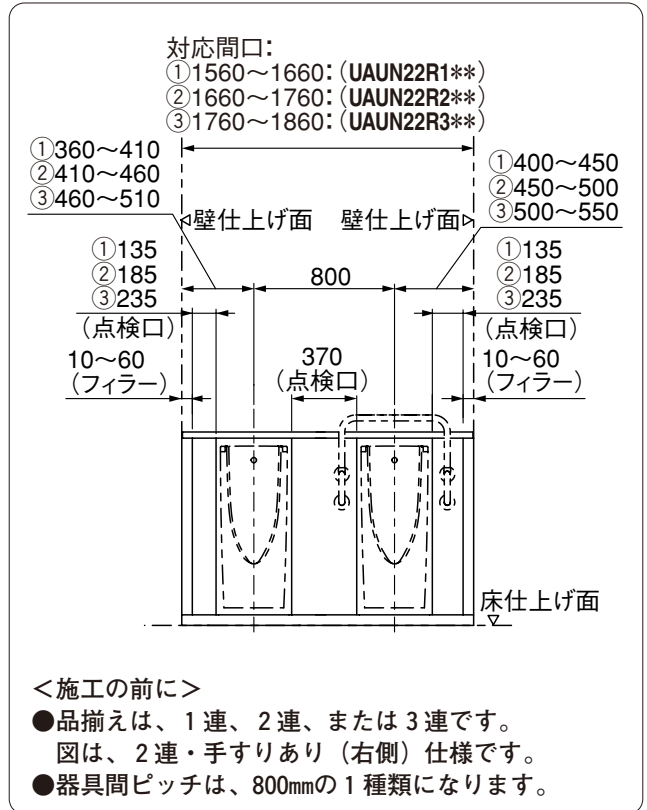
2. 現場工程

小便器用点検口付ライニングは壁・床・間仕切り工事後に設置してください。



3. 間口対応

製品呼び寸法に対して±75mmの範囲で調整できます。調整の際は甲板、幅木を現場で切断して、また、前板はフィラーの飲み込み代で合わせます。



側板（オプション）を設置する場合

側板側のフィラーによる間口調整はできません。

4. 取付下地

取り付ける壁、床の下地に合わせて下記の固定部材をご使用ください。

部 位	下 地	固 定 部 材	
壁固定部	コンクリート (仕上げ厚10mm以内)	樹脂プラグ (下穴φ8、深さ:55)	同梱
	鋼製下地+耐水合板 (t12以上)	タッピンねじ (φ5×50)	同梱
	ALC	ALC用アンカー・固定ボルト (フレーム下穴φ15)	現場手配
	コンクリートブロック	接着系アンカー	現場手配
床固定部	コンクリート (仕上げ厚10mm以内)	樹脂プラグ (下穴φ8、深さ:55)	同梱

安全上のご注意



警告

- 浴室のような湿気の多い場所に設置しない。取り付け器具の故障や漏電の原因になります。
- 取り付けを行う壁や床には十分な強度をもった所定の下地を設ける。固定強度が不足すると壁の破損や器具の落下の原因となります。
- 屋外および傾斜のある壁面や振動の激しい場所には設置しない。取り付けが不安定になり、器具の落下原因となります。